



# Update

国際テクニカルアナリスト連盟会報 2006 年 12 月号を、日本テクニカルアナリスト協会が日本語訳したものです。

## 会員の皆様への理事長レポート

ビル・シャープ

多くの会員が、スイスのルガーノで行われた IFTA の第 19 回年次会議から最近帰ってきました。会議は、周りを山々に囲まれ、眼前に大きな湖を見渡すことのできるホテル・エデンで、清々しい秋の 3 日間にわたって行われました。会員協会代表者による年次総会の前には、理事会議が行われ、長く、忙しい一日でした。この理事会議は、いつもは電話やメールでのみ意見交換を行っている理事たちにとって、顔を突き合わせて連盟の業務について幅広く話し合うことのできる機会です。

理事会議と会員協会の年次総会には、多数のハイライトがありました。

1) 本誌のバックナンバーでも触れられていた規約改正案の採択と、会員協会の渉外担当者への公式発表。改正により、新協会の AAPTA (American Association of Professional Technical Analysts) を正会員として認めることができる運びとなりました。発足からまだ 2 年経っていない AAPTA ですが、急成長を遂げつつあり、2007 年初期には会員数が 100 名を優に超える見込みです。私どもは、IFTA の米国における活動が今後発展していく中で、同協会のメンバーが積極的な役割を果たして下さることを期待しています。

2) 財務委員会から、IFTA の財政がきわめて良好であることが報告されました。需要が増す一方の状況下で経費抑制に取り組んできた同委員会の努力の賜物です。



3) 理事会の体制を大きく変える決議が、総会で会員協会の同意を得ました。新理事長に選ばれ、2007 年 1 月 1 日に就任して 3 年の任期を務めるのは、スイス協会の古株の一人であるエレイン・クヌース女史です。エレインは、2000 年に行われたマインツ(ドイツ)会議のオーガナイザーとして重要な役割を果たして以来、IFTA に積極的に関わってこられました。これまで 3 年間にわたり、アフリカ、ヨーロッパ、中東地域を担当する副会長を務めてきました。

## 目 次

理事長レポート.....	p. 1
AAPTA 会議のお知らせ.....	p. 4
2006 年会議.....	p. 5
世界のテクニカル分析.....	p. 7
2007 年の試験スケジュール....	p. 8
事務局の電話番号.....	p. 8
CFTe 申込書.....	p. 9
MFTA についての FAQ.....	p. 11
IFTA 理事会メンバー.....	p. 12

IFTA Update は  
国際テクニカルアナリスト連盟  
(www.ifta.org) の刊行物です。  
非営利の職能団体  
1986 年に法人化

編集者: イルゼ・A・モズガ

編集局:  
国際テクニカルアナリスト連盟  
157 Adelaide St. W., Suite 314  
Toronto, Ontario M5H 4E7  
カナダ

電話+1 905 854 6337a

Eメール: [admin@ifta.org](mailto:admin@ifta.org)

エレインを引き継いで副会長となるのは、新理事のアクセル・ルドルフ氏 (英国協会) です。理事会のもう一人の新顔はオーストラリア協会のレジャイナ・ミーニ女史で、ジャーナル委員会の委員長を務めます。最後に、新顔の無任所理事は、ホルヘ・ペレス(スペイン協会)、ウルフ・サンドバーク(ドイツ協会)、グレッグ・キャロル(オーストラリア協会の現会長)の各氏です。新理事の皆様を歓迎し、連盟の仕事に熱心に関わってくださることを期待しております。

認定委員会の職務の正常化に長年取り組んでこられたクロード・マターン氏(パリ)は、今度は知識体系 / 文教委員会の委員長として敏腕を振るおうとしています。認定委員会における氏の業績の偉大さは、世界中の 900 人近い会員が IFTA の CFTe (Certified Financial Technician) を取得したという事実からも伺い知ることができます。氏は、大学院レベルの MFTA (Master of Financial Technical Analysis) プログラムに対する関心と呼び起こした功労者でもあります。IFTA は氏の精力的な働きによって助けられています。

文教委員会の前委員長、ジョン・スコフィールド氏(香港)は無任所理事就任を希望されました。私どもは、氏が無任所理事として引き続き関わってくださることをありがたく思います。

マターン氏の後任として認定委員会の委員長を担当するのは、ラリー・ロヴレンキック氏(オーストラリア)です。ジャーナル委員会の委員長を務める傍ら、過去数年間にわたって認定委員会の一員でしたから、仕事の内容には精通しています。ジャーナルの方はレジャイナ・ミーニ女史が引き継ぎます。

IFTA のウェブサイト(www.ifta.org)にアクセスし、Contact Us(連絡先)を開くと、IFTA の成長と成功を求めて熱心に取り組んでいる理事たちがさまざまな会員協会から幅広く選出されていることが、お分かりいただけると思います。

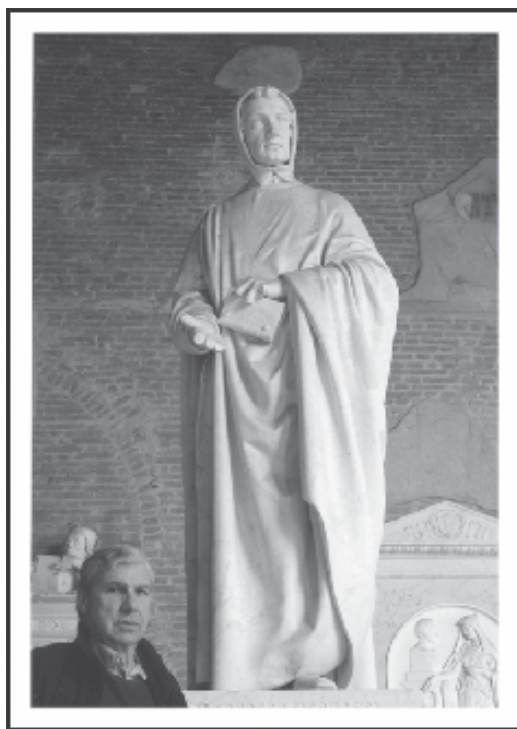
きわめて有益で楽しかったこの会議は、スイス・テクニカルアナリスト協会のメンバーたちが企画したものです。アルベルト・ピバンティ実行委員長は、アレックス・アンジェリ氏に助けられて、卓越した講師陣を揃え、素晴らしい社交イベントを用意していただき、会議は出席者から称賛の嵐を受けました。ルガーノとスイスの風情、景色、音に、すべての出席者が喜びました。閉会式のガラディナーでは、実行委員長のピバンティ氏とスイス協会の同労者たちに、功労への感謝のしるしとして、ふさわしい言葉が刻まれたアイルランド製レッドクリスタルのクラレットジャグが贈られました。

来年のエジプト会議の企画も、すでに進行中です。この地域での IFTA 会議が初めてということもあり、現在のところ、参加希望者が予定を大幅に上回る見通しです。エジプト協会によると、中東地域で新たな金融市場が急速に発展しつつあるため、同地域ではテクニカル分析への関心が非常に高まっているそうです。エジプト会議は、20 年にわたる IFTA の歴史上で最大規模の大会になるかもしれません。



学術機関と関わりを持ち、ビジネス関係のカリキュラムにテクニカル分析を加えてもらうという夢の実現に向かって、IFTA では最近、日本の大阪大学 (原文のママ: of Economics の脱落) との間に契約を結びました。岡本博元理事長の働きにより、同大学は文教 / 知識体系委員会が準備するカリキュラムと要目に従って TA を教えることになりました。この種の契約は、今年の初めの頃にミラノの Bocconi 大学との間で結ばれたのに続いて、2 つ目です。

私の 3 年間の任期は 12 月 31 日に満了するため、私の理事長レポートは今回が最終回となります。時には大きなストレスもあり、難題を山のように抱えて過ごし、謙虚にならざるを得ない経験をさせられました。同時に充実感もあり、最後には特権となり、楽しんでさせていただく仕事となりました。IFTA の仕事をさせていただいて光栄でした。特に、元理事長の岡本博氏、ブルーノ・エステア氏、ジョン・ブルックス氏には絶えずご指導と励ましをいただいたことを感謝します。



熱心で献身的なボランティアが多く与えられていたことは非常に幸いでした。上記の 3 名に加え、この場をお借りして次の方々に謝辞を述べさせていただきま (以下、敬称略)。3 名の副会長 エレイン、江田稔、ヘンリー (ハンク) プルーデンは、いつも賢明な助言をくださいました。財務

フィボナッチ数列で知られるレオナルド・ピサノ・フィボナッチ (? 1175 ~ ? 1250) の記念碑 (イタリア、ピサ) の前で。この数列の数字を使って描かれる主要な比率は、エリオット波動理論はもちろん、自然界に多数出現するほか、芸術の世界でも多用されている。

のピーター・ボンティキスは財布の紐を緩めませんでした。アレックス・ダグラスは自身が委員長を務める加盟委員会で、世界中の新しいテクニカルアナリストのグループに IFTA 加盟をじっくりと勧めました。また、その他多数の理事が、こうした仕事を成し遂げるために、縁の下の力持ちとして協力しました。

大事な人物が最後になりましたが、IFTA はイルゼ・モズガに大いに感謝しなければなりません。事務管理上の難題は数え切れないほどあり、彼女は日々献身的にそれらに取り組んできました。また、連盟のボランティアが目の中の仕事に集中できるように気を配ってくれました。IFTA で有給の従業員は彼女のみであり、彼女の貢献には金の重さの価値があります。

私の任期は終わり、たすきをエレインに渡す時が来ました。この 3 年間、彼女が私を支えてくれたのと同じ寛大さをもって、多くの皆様が今度は彼女を支えてくださるものと信じております。

謹んで。

理事長、ビル・シャープ

2006 年 12 月

## 会 議 の お 知 ら せ

AATPT ( American Association of Professional Technical Analysts ) では、2007 年の年次総会に IFTA の皆様をお招きしたく願っています。今のところ確定している詳細は以下のとおりです。

日時： 2007 年 4 月 13 ~ 14 日

場所： テキサス州フォートワース ( USA )

ホテル： ヒルトン ダウンタウン ( フォートワース )

シングルで一泊 \$139 ( 税抜き )

ご予約はホテルに直接お電話ください ( + 1 817-870-2100 )

会議行動は 'AAPT' です。

仮予約の料金は \$200 です。ただし、金額は若干変わる可能性があります。この料金には、会議そのものの参加費、13 日の朝食 / 昼食 / 夕食、14 日の朝食 / 昼食が含まれています。土曜日のディナーは、高級ステーキハウスのデル・friscoで行います。ディナーの参加は自由で、別料金となります。

現時点で決定している講師は、ハンク・ブルーデン、クロード・マターン ( AFATE )、T・ヘニング・マレー、シャルル・カークパトリック、ゲイリー・アンダーソンです。Rydex Investment Services のポートフォリオ・マネージャも講師として予定されています。

## 2006 年会議

### 総括

スイス・テクニカルアナリスト協会(SAMT)は、2006 年 10 月末にルガーノで行われた第 19 回 IFTA 会議の主催協会でした。これは当協会にとって栄誉であると同時に、幸いな仕事でした。

会議の企画チームに与えられた最上の賞は、出席された方々の満足であると思いますし、長期間にわたる私どもの努力は十分に報われたと言えます。また、世界中から出席された IFTA 会員の皆様に、スイスの中でもこの場所をお見せできたことを誇りに思います。スイスがマッターホルンだけの国ではなく、地中海地方の湖、やしの木、赤ワインの国でもあることをご理解いただけたことでしょう。皆様にご出席いただいたことで、スイスの金融市場の内外での評判が高まりました。小さな国であるにもかかわらず、スイス市場の地位は益々重要なものとなりつつあります。

会議のテーマは「市場間分析の新技术」。講師全員から絶賛されたトピックでした。講師陣の徹底したプロフェッショナリズムに対する期待から選ばれたトピックです。この分野で最も名前の売れている講師陣をお招きできたことは光栄でした。人数の多い順に、米国から 7 名、日本から 6 名、スイスから 4 名、イタリアから 3 名、ドイツから 2 名、英国から 1 名でした。130 名の個人会員が参加し、そのほかにスポンサー来賓と主催者側のスタッフが 30 名、配偶者 / 同伴者が 24 名でした。世界中の 23 カ国から参加者が集まりました。

講演の内容を数行にまとめることは不可能ですが、共通点は、限りなく主観を排し、(数学的な観点から)最も信頼できるアプローチを追求するために、マーケット・テクニシャンが絶えず分野と方法論を研究しているのだということです。これは、私どものプロフェッショナルなアプローチに金融学におけるふさわしい地位を与えるために基礎となる手順です。



アルベルト・ビバンティ(中央)、奥様のマリサ、副実行委員長のアレックス  
ドロ・アンジェリ

ビル・シャープ理事長に感謝の意を表すると同時に、エレイン・クヌース新理事長の成功をお祈り申し上げます。SAMT のブルーノ・エスティア会長に感謝します。また、会議の副実行委員長を務めたアレックスドロ・アンジェリ氏と組織委員会全員、特にバーバラ・ゴンペルツ、マリサ・ビバンティ、ナディア・ロッシーニの各女史の優れた仕事に敬意を表します。興味深い内容とアトラクションを提供する仕事を支援していただいたスポンサー各位にも感謝申し上げます。

世界中の IFTA 会員全員にとって、2007 年が素晴らしい年となりますように。

2006 年 IFTA 会議実行委員長  
アルベルト・ビバンティ



## 2006 年ルガーノ会議の写真



左:元 / 現理事長、来年からの委員長。左から順にロビン・グリフィス、ビル・シャープ、エレイン・クヌース、岡本博、ブルーノ・エスティア。会議場ホテル・エデンのテラスにて。  
右:テラスから観た湖と周りの山々。



左:金曜午後のツアーでベリンツォーナの城めぐりを楽しむ会議出席者とそのパートナー。  
右:イアン・トレイの有名な「ウォークアバウト」で面談する参加者たち。

## 世界のテクニカル分析

: 日本



IFTA 関係者の多くは、IFTA の形成と支援において、日本テクニカルアナリスト協会 (NTAA) が長年にわたって重要な役割を占めてきたことをご存知でしょう。実は、日本は多くのテクニカル分析手法の発祥の地であるだけでなく、テクニカル分析が 21 世紀において驚異的な成長を遂げつつある国でもあるのです。

以下に紹介する NTAA の組織と発展の歴史は、NTAA の IFTA 渉外担当者、羽田重年氏が寄稿してくださいました。

NTAA は、1978 年 7 月に 16 名で結成されました。2004 年には会員数が 1,000 名に達し、2006 年 9 月現在では 1,877 名となっています。56% が証券会社、18% がその他の企業、11% が個人投資家、8% が銀行、4% が投資信託 / 投資顧問会社に所属し、証券ジャーナリスト、保険会社の従業員、研究機関のメンバーが各 1% です。

MFTA 資格取得者が 48 名、検定テクニカルアナリスト (CFTe) が 489 名です。

理事の選挙が 2 年ごとに行われており、2006 年 7 月に大瀧太市が新たに理事長に任命されました。

業務執行部は、研究第 1 部、研究第 2 部、調査・図書部、講演部、会報部、出版部、友の会運営部、教育普及第 1 部、教育普及第 2 部、広報部、ホームページ部、国際部、親睦部、総務部の計 14 部で構成されています。また、5 つの特別委員会 (教育普及委員会、資格制度委員会、資格試験委員会、コンプライアンス委員会、30 周年記念事業準備委員会) もあります。

プロの教育を使命として発足した NTAA ですが、個人投資家にテクニカル分析の知識を普及させる働きも始めています。

NTAA では、早稲田大学と大阪経済大学で、テクニカル分析を学問として学ぶための奨学金制度を開始しました。また、岡本博をはじめとするメンバーが、大学レベルでテクニカル分析を教えています (訳者: teach teaching?)。友の会では、女性向けのテクニカル分析セミナーを定期的に関催しています。

昨年、NTAA はジョン・ボリンジャー氏をゲスト講師として招き、「東証チャートフェア」を開始しました。今年の講師はマーチン・プリング氏でした。チャートフェアは、機関投資家と個人投資家のどちらにも非常に人気があります。

## 2007 年春の CFTe 試験

試験日: 2007 年 4 月 19 日  
願書と受験料の締め切り: 2007 年 3 月 16 日

要目、選定図書一覧、願書の書式は、[www.ifta.org/certifications/application.html](http://www.ifta.org/certifications/application.html) からダウンロードできます。プログラム、必要条件、その他の詳細については、[www.ifta.org/certifications/certified\\_financial\\_technician.html](http://www.ifta.org/certifications/certified_financial_technician.html) にアクセスしてご確認ください。

英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語以外の言語での受験を希望される方は、1 月 12 日までにご連絡ください。翻訳を準備させていただきます。

VTAD (ドイツ)、AFATE (フランス)、AEAT (スペイン)、JTAS (ヨルダン) の会員の方は、所属協会を通じてお申し込みください。

## 2007 年 MFTA プログラム

CFTe または同等の資格をお持ちの方へ: 願書、受験料、論文概要の締め切りは、2007 年 5 月 3 日です。

「1・2 次試験免除」の受験者 (CFTe または同等の資格を持たないものの、プロとして豊富な経験を持つか、またはその他の資格を持つ方): 1・2 次試験免除の出願 (無料) 締め切りは、2007 年 2 月 28 日です。出願が認められた受験者は、2007 年 5 月 3 日までに願書と論文概要を提出し、受験料をお支払いいただく必要があります。

## 遂に電話が入りました!

IFTA 事務局に電話でご連絡いただけるようになりました。  
**+1 905.854.6337**

FAX 番号は従来と同じです。  
北米地域から (フリーダイヤル): 1 866.885.3608  
上記以外から: +1 416.849.0074



[タイムゾーンは GMT - 5 です]





INTERNATIONAL FEDERATION OF  
**TECHNICAL ANALYSTS INC.**  
*A Not-For-Profit Professional Organization  
 Incorporated in 1986*

**Certified Financial Technician (CFTe)  
 Foundations Level REGISTRATION (Level 1)  
 Examination Date: April 19, 2007**

**Application Deadline: March 16, 2007  
 (January 12, 2007 for languages other than those listed below)**

**Available in: English, German, French, Italian, Spanish  
 @ London, Frankfurt,\* Geneva, Lugano, Paris,\* Madrid.\* \*\*  
 Other cities and languages available by special arrangement.**

Please complete all sections of this form and mail (along with cheque or money order in US \$) to  
**IFTA, 157 Adelaide St.W., Suite 314, Toronto, Ontario, M5H 4E7, Canada**

Or, if paying by credit card, you may fax the form to (*International*) **+1 416-849-0074** or (*North America toll free*) **1 866-885-3608**  
 You may also email a scanned copy as an attachment to [certification@ifta.org](mailto:certification@ifta.org)

*An acknowledgment of receipt of your application and fee will be sent to you, along with a syllabus and reading list of material for study.  
 You will also be advised of the availability of your preferred languages/locations before your payment is processed.*

Last Name: \_\_\_\_\_ First Name: \_\_\_\_\_

Occupation: \_\_\_\_\_

IFTA Member Society: \_\_\_\_\_

Home Address: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

Home Telephone: \_\_\_\_\_ Home Fax: \_\_\_\_\_

Business Name & Address: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

Business Telephone: \_\_\_\_\_ Business Fax: \_\_\_\_\_

Address to be used for correspondence: Home  Business

Email: \_\_\_\_\_ Alternate Email: \_\_\_\_\_

Preferred exam location(s): \_\_\_\_\_ Preferred language(s): \_\_\_\_\_

\* Members of VTAD (Germany), AFATE (France), AEAT (Spain), JTAS (Jordan): Please **DO NOT** use this form. You must register through your local society. | \*\* Additional charges will apply where there are fewer than 3 candidates per site or language. Requests for languages other than the ones listed must be received by January 12, 2007. Please send all queries regarding special arrangements to [certification@ifta.org](mailto:certification@ifta.org).

Cost of registration: US \$500. Payment by VISA, MasterCard or cheque/money order (must be in U.S. dollars drawn on a U.S. bank) payable to "International Federation of Technical Analysts, Inc."

Cheque or money order enclosed  VISA  MasterCard

Credit card number: \_\_\_\_\_ Exp. Date: \_\_\_\_ / \_\_\_\_

Name as it appears on card: \_\_\_\_\_

Credit card billing address: Same as Home Address above  Same as Business Address above

Other: \_\_\_\_\_

Cardholder Signature \_\_\_\_\_ Date: \_\_\_\_\_



INTERNATIONAL FEDERATION OF  
TECHNICAL ANALYSTS INC.  
 A Not-For-Profit Professional Organization  
 Incorporated in 1986

Certified Financial Technician (CFTe)  
 Certificate Level REGISTRATION (Level 2)  
 Examination Date: April 19, 2007

**Application Deadline: March 16, 2007**  
 (January 12, 2007 for languages other than those noted below)

**Languages available: English, German, French, Italian, Spanish  
 @ London, Frankfurt,\* Geneva, Lugano, Paris,\* Madrid.\* \*\*  
 Other cities and languages available by special arrangement.**

**IFTA, 157 Adelaide St.W., Suite 314, Toronto, Ontario, M5H 4E7, Canada**

Or, if paying by credit card, you may fax the form to (International) +1 416-849-0074 or (North America toll free) 1 866-885-3608

You may also email a scanned copy as an attachment to certification@ifta.org

*An acknowledgment of receipt of your application and fee will be sent to you, along with a syllabus and reading list of material for study.*

*You will also be advised of the availability of your preferred languages/locations before your payment is processed.*

Last Name: \_\_\_\_\_ First Name: \_\_\_\_\_

Name as you would like it to appear on certificate: \_\_\_\_\_

Occupation: \_\_\_\_\_

IFTA Member Society: \_\_\_\_\_

Home Address: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

Home Telephone: \_\_\_\_\_ Home Fax: \_\_\_\_\_

Business Name & Address: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

Business Telephone: \_\_\_\_\_ Business Fax: \_\_\_\_\_

Address to be used for correspondence: Home  Business

Email: \_\_\_\_\_ Alternate Email: \_\_\_\_\_

Preferred exam location(s): \_\_\_\_\_ Preferred language(s): \_\_\_\_\_

\* Members of VTAD (Germany), AFATE (France), AEAT (Spain), JTAS (Jordan): Please DO NOT use this form. You must register through your local society. \*\* Additional charges will apply where there are fewer than 3 candidates per site or language. Requests for languages other than the ones listed must be received by July 31, 2006. Please send all queries regarding special arrangements to certification@ifta.org.

Cost of registration: US \$800. Payment by VISA, MasterCard or cheque/money order (must be in U.S. dollars drawn on a U.S. bank) payable to "International Federation of Technical Analysts, Inc."

Cheque or money order enclosed  VISA  MasterCard

Credit card number: \_\_\_\_\_ Exp. Date: \_\_\_\_ / \_\_\_\_

Name as it appears on card: \_\_\_\_\_

Credit card billing address: Same as Home Address above  Same as Business Address above

Other: \_\_\_\_\_

Cardholder Signature \_\_\_\_\_ Date: \_\_\_\_\_

## The MASTER OF FINANCIAL TECHNICAL ANALYSIS(MFTA) プログラム

よくあるお問い合わせ

Q: MFTA とは何のことですか?

A: Master of Financial Technical Analysis の略語。テクニカル分析の分野で取得可能な最高資格です。CFTe またはそれと同等の資格を持ち、大学院レベルの学問を究めて、TA 理解に独自の貢献をすることに強い関心を持つ方が対象です。

Q: このプログラムに申し込むにはどんな資格が必要ですか?

A: CFTe 検定または同等の資格を持つ人は誰でも出願し、研究提案(論文概要)を提出することができます(出願資格があっても、受験者の研究提案が MFTA 審査員団によって自動的に受け入れられるわけではありません)。

Q: CFTe または同等の資格を持たない私は出願できませんか?

A: 可能です。テクニカル分析の標準的な書籍(教科書)の多くは、正式な訓練を受けた経験が皆無かそれに近い人々によって書かれたものです。ですから、独学と豊富な経験によって習得すれば、正式な訓練を上回る場合があることがわかります。そうした方々に資格取得の道を開くために、認定委員会では「1・2 次試験免除」の制度を用意しました。免除を受ける受験者は、次の 3 つの基準のいずれかを満たす必要があります。

1. CMT, STA ディプロマなど、CFTe 以外の TA の資格を持ち、かつ、テクニシャンとして 3 年の経験を有すること。
2. CFA, CPA, MBA など、CFTe 以外の金融関係の資格を持ち、かつ、テクニシャンとして 5 年の経験を有すること。
3. 経験のみ(8 年以上)。

「1・2 次試験免除」の出願者は、IFTA 認定委員会の審査を受ける必要があります。審査に合格した場合は、研究提案(論文概要)を MFTA 審査員団に提出していただきます。

Q: CFTe または同等の資格を持つ場合、出願の手続きはどうなりますか?

A: IFTA のいずれかの会員協会の良好な会員であることが条件です。願書([www.ifta.org](http://www.ifta.org) で入手できます)の必要事項に記入し、研究提案(論文概要)と受験料を添えて 2007 年 5 月 3 日までに提出いただく必要があります。

Q: CFTe または同等の資格を持たない場合、出願の手続きはどうなりますか?

A: IFTA のいずれかの会員協会の良好な会員であることが条件です。願書([www.ifta.org](http://www.ifta.org) で入手できます)の必要事項に記入し、履歴書を添えて 2007 年 2 月 28 日までに提出いただく必要があります。書類審査に合格した場合は、2007 年 5 月 3 日までに受験料を添えて研究提案(論文概要)をご提出いただきます(その旨の通知が届きます)。

(12:4 号掲載分を修正して再録)

IFTA UPDATE の次号:

2007 年 3 月

原稿締切:

2007 年 2 月 28 日

[iftaadmin@look.ca](mailto:iftaadmin@look.ca)

## IFTA 理事会 (2007 年)

## 執行委員会

理事長 エレイン・クス-ス- SAMT  
Eメール: elknuth@gmail.com  
副理事長 - アメリカ大陸  
ヘンリー・ブル-デン、Ph.D - TSAASF  
電話 +1 415 442 6583  
Eメール: hpruden@ggu.edu  
副理事長 - ヨロッパおよびアフリカ  
アクセル・ルドルフ- STA  
Eメール: axel.rudolph@dowjones.com  
副理事長 - 太平洋地域  
江田稔、MFTA (NTAA)  
電話 +81 3 6213 4815  
Eメール: eda\_minoru@yahoo.co.jp  
財務担当理事  
ピ-タ-・ポンティキス- STANZ  
電話 +61 041 1722 148  
Eメール: ppontikis@bigpond.com  
書記  
ブル-ノ- エステリア、MFTA - SAMT  
電話 +41 22 346 9104  
Eメール: bruno.estier@dplanet.ch  
中核業務委員会  
学術連絡委員会委員長  
ヘンリー・ブル-デン、Ph.D - TSAASF  
電話 +1 415 442 6583  
Eメール: hpruden@ggu.edu  
認定委員会委員長  
ラリー・ロヴレンキック- ATAA  
電話 +61 2 955 55287  
Eメール: lvl@firstpacific.net  
データ委員会委員長  
サ-レ-ナッサ- - ESTA  
電話 +20 2 336 4318  
Eメール: snasser@link.net  
教育 / 知識体系委員会委員長  
クロド・マタン、MFTA - AFATE  
電話 +33 1 43 16 98 39  
claude.mattern@bnpparibas.com  
倫理委員会委員長  
ティモシ-・ブラッドリ- - TSAASF  
Eメール: TBradley@clarkdodgeco.com  
会報委員会委員長  
レジャイナ・ミニ - STA, ATAA  
電話 + 61 2 9439 3192  
Eメール: rjcmearni@idx.com.au

## 監理委員会

通信委員会委員長 [空位]  
会議諮問委員会委員長  
ティモシ-・ブラッドリ- - TSAASF  
Eメール: TBradley@clarkdodgeco.com  
IFTA 会議 (2007 年) 実行委員長 未定  
財務委員会委員長  
サイモン・ウォレン、MSTA - STA  
Eメール: warrens@bupa.com  
長期計画委員会委員長  
ジョン・ブルックス  
電話 +1 561 842 3514  
Eメール: jcbrooks@lowryreports.com  
加盟・新規開拓委員会委員長  
アレックス・ダグラス- TASS  
Eメール: alex@alexdouglas.com  
指名委員会委員長  
ブル-ノ- エステリア、MFTA - SAMT  
電話 +41 22 346 9104  
Eメール: bruno.estier@dplanet.ch  
広報 / マーケティング委員会委員長  
ジェリ-・ビュトリモビツ、Ph.D. - TSAASF  
電話 +1 415 566 0400  
Eメール: tsaagb@ix.netcom.com

## 無任所の理事

グレゴ-ル・パウア- - VTAD Eメール: gregor.bauer@t-online.de  
グレッグ・キャロル- ATAA  
Eメール: gcarroll@caxtongroup.com.au  
ジュリアス・ド・ケンペナル- DCTA Eメール: jkem@kempen.nl  
カ-ル-グスタフ・イェレンラム  
Eメール: carl-gustav.gylenram@seb.se  
大瀧太市 (日本) Eメール: office@ntaa.gr.jp  
岡本博 (NTAA) Eメール: okamoto3genki@horae.dti.ne.jp  
ホルヘ・ベレス- AEAT  
アントネッラ・サバティ-ニ - SIAT Eメール: as@alum.mit.edu  
ウルフ・サンドバ-グ- VTAD Eメール: Ulf.Sandberg@dzbank.de  
ジョン・スコフィールド、CFA, MSTA, MFTA- TASHK  
Eメール: john@tempusinvestment.com  
ビル・シャ-ブ (前理事長)- CSTA Eメール: bsharp@valern.com  
アダム・ソラブ- STA Eメール: Adam.Sorab@cqsm.com  
ワン・タオ- TASS Eメール: tasstao@yahoo.com.sg

## IFTA 会員協会

アルゼンチン・テクニカルアナリスト協会 - AAAT  
オ-ストラリア・テクニカルアナリスト協会 - ATAA  
[www.ataa.com.au](http://www.ataa.com.au)  
ベルギー・テクニカルアナリスト協会 - IATF-ITFA  
カナダ・テクニカルアナリスト協会 - CSTA  
[www.csta.org](http://www.csta.org)  
チェコ・ナショナル・テクニカルアナリスト協会 - CNATA  
東アフリカ・テクニカルアナリスト協会 - EATAS  
(新興協会)  
エジプト・テクニカルアナリスト協会 - ESTA  
[www.estaegypt.org](http://www.estaegypt.org)  
フランス・テクニカルアナリスト協会 - AFATE  
[www.afate.com](http://www.afate.com)  
ドイツ・テクニカルアナリスト協会 - VTAD  
[www.vtad.de](http://www.vtad.de)  
香港テクニカルアナリスト協会 - TASHK  
[www.tashk.com.hk](http://www.tashk.com.hk)  
インドネシア・テクニカルアナリスト協会 - AATI  
(新興協会)  
イタリア・テクニカルアナリスト協会 - SIAT [www.siat.org](http://www.siat.org)  
日本  
日本テクニカルアナリスト協会 - NTA  
[www.ntaa.org.jp](http://www.ntaa.org.jp)  
ヨルダン・テクニカルアナリスト協会 - JTAS  
[www.jtas-jordan.com](http://www.jtas-jordan.com)  
オランダ・テクニカル分析協会 - DCTA  
ニュ-ジ-ランド・テクニカルアナリスト協会 - STANZ  
[www.stanz.co.nz](http://www.stanz.co.nz)  
パキスタン・テクニカルアナリスト協会 - ATAP  
(新興協会)  
ロシア・テクニカルアナリスト協会 - RSTA  
[www.mfd.msk.ru/ota](http://www.mfd.msk.ru/ota)  
北欧テクニカルアナリスト協会 - STAF  
[www.staf.nu](http://www.staf.nu)  
シンガポ-ル・テクニカルアナリスト協会 - TASS  
[www.tass.org.sg](http://www.tass.org.sg)  
南アフリカ・テクニカルアナリスト協会 - TASSA  
(新興協会) [www.tassa.org.za](http://www.tassa.org.za)  
スペイン・テクニカルアナリスト協会 - AEAT  
[www.aeatonline.com](http://www.aeatonline.com)  
スイス・テクニカルアナリスト協会 - SAMT  
[www.samt-org.ch](http://www.samt-org.ch)  
英国・テクニカルアナリスト協会 - STA [www.sta-uk.org](http://www.sta-uk.org)  
米国・テクニカル証券アナリスト協会 - TSAASF  
[www.tsaasf.org](http://www.tsaasf.org)  
米国・プロフェッショナル・テクニカルアナリスト協会  
- AAPTA [www.aapta-us.org](http://www.aapta-us.org) American

IFTA 業務管理&amp;出納業務

イルゼ・A・モズガ (Ilse A. Mozga)

国際テクニカルアナリスト連盟

157 Adelaide St. W., Suite 314 Toronto, Ontario, M5H 4E7 Canada

電話 +1 905.854.6337 admin@ifta.org